

健康寿命に挑む

～脳・心・身体の鍛え方～

全6回 時間…18:30～20:30
 受講料…24,000円(同窓生割引18,000円)
※他の優待との併用は出来ません。
 定員…30名
 会場…東京丸の内キャンパス

第1回

4/10(金) 「バカの壁で見る健康寿命」

400万部超え、歴代4位の大ベストセラー「バカの壁」や「唯脳論」でも知られる養老孟司は独自の視点で世間の常識を打ち破る見解を示してきた。では、今日のテーマ「長寿と健康」を養老先生はどう見るのか? 東京大学医学部教授時代は解剖学者として長寿の人や短命の人など多種多様な人体をつぶさに見てきた。著書は単著50冊、対談などは70冊程に及び東大出版会理事長などを歴任。また、海外でも高い評価を得たNHKスペシャル「人体2-脳と心」のキャスターを女優の樹木希林さんと共に務め難解なブレインサイエンスを世間一般に広めた功績も大きい。昆虫少年養老先生の魂は78歳の現在も生き続けており愛用の網を持参し毎年外国にも出かける。地味なゾウムシを追い新種発見に挑戦、箱根の別荘を昆虫館にし英国大英博物館にも通う。この少年心が健康寿命を保つ秘密なのかもしれない。シリーズ第一回は好奇心旺盛な養老孟司先生がバカの壁を通して見た健康寿命について語る。尚、コーディネーターの林勝彦は「脳と心」の統括プロデューサーを務めている。



担当講師

東京大学名誉教授
 サイエンス映像学会評議委員長

養老 孟司 Yoro Takeshi

- 1937年 神奈川県鎌倉市生れ
- 1967年 東京大学 博士課程修了 医学博士
- 1981年 東大助手、助教を経て解剖学第二講座教授
- 1989年 東大総合研究史料館長
- 1995年 東大出版会理事長
- 2006年 京都国際マンガミュージアム館長
- 2007年 サイエンス映像学会会長 現在名誉会長
- 受賞歴など
- 1989年 「からだの見方」(筑摩書房) サントリー学芸賞
- 2003年 「バカの壁」(新潮社) ベストセラー第1位
 毎日出版文化賞特別賞
- その他 朝日賞、小林秀雄賞、司馬遼太郎賞などの選考委員

第2回

5/8(金) 心の病を画像で見て直せ!

松澤大樹博士は脳と心の謎に科学の目で迫る画像診断のバイオニアとして知られる。がんの早期発見に威力を発揮するPET(ポジトロン断層法)開発に大きな貢献を果たした他、MRI(核磁気共鳴画像診断法)などを活用し「松澤式脳断層法」で心の病に共通項があることを世界に先駆けて発見している。博士によれば精神病の三大疾患はうつ病、統合失調症、アルツハイマー病であるが、それらの患者の脳には必ず小さな傷があり目で見る事が出来ると言う。ニューロンのアポトーシス(自爆作用)現象による穴あき現象である。松澤博士は医薬品の多用使用を抑え神経幹細胞を殺さない範囲内で行う独自の治療法により多くの患者を治してきた。松澤式脳画像診断法と治療法をいち早く評価した林勝彦はNHK出版を紹介、「目で見る脳と心」が世に出た。第二回は「ブレインイメージング」の第一人者松澤大樹博士が診断方法と画像を通して心の病を克服し健康を取り戻した症例を語る。



担当講師

東北大学名誉教授
 国見ヶ丘未来クリニック院長

松澤 大樹 Matsuzawa Taiju

- 1926年 長野県生まれ
- 1950年 松本医学専門学校卒業
- 1958年 松本医科大学医学博士
- 1973年 東北大学教授
- 2009年 東京「未来クリニック」院長
- 受賞歴など
- 1973年 高松宮妃徳研助成金受賞
- 2008年 「松澤式断層法」で世界特許
- 著書
- 「目で見る脳と心」(NHK出版)
- 「心の脳」の再生」(西村書店)
- 「脳と心」(国際医書出版)
- 「このころのコアがわかった」(同朋舎)
- 「このころの革命」(徳間書店) ほか

第3回

6/12(金) 神の手を持つ心臓外科医・須磨久善

神の手を持つ男がいる。内外から賞賛される須磨久善である。世界初の胃大動脈手術を成功させたり、心臓移植しか助からない患者をバチスタ手術(左室部分切除術)に日本で初めて取り組むなど心臓外科のバイオニアの一人である。5000人を超える手術を行い世界の名医を紹介する米国の「ベストドクターズ社」にも認定された。また、厚生省が認める外国人指導医でもある。最近では天皇陛下の執刀医、天野篤とともに仕事をし育てた。天野は3浪し日大に入り腕を磨く。須磨は陛下の病状から学問抜きで最速最強の実力者として後進の彼を推薦したのだ。須磨は1974年大阪医科大学卒業後、ローマ・カトリック大学客員教授、香川大学医学部教授など歴任、2005年(財)心臓血管研究所スーパーバイザーとして後輩の育成に取り組む。林勝彦はNHKジュニアスペシャル「驚異の小宇宙・人体」で葉山ハートセンターを訪れ番組化している。その他、「プロジェクトX」や「外科医・須磨久善」でも紹介されている。現在65歳、過去、現在とともに御自身の健康長寿についてもお話を伺う。



担当講師

心臓外科医、須磨ハートクリニック院長

須磨 久善 Suma Hisayoshi

- 1950年 神戸市生まれ
- 1974年 大阪医科大学卒業
- 1986年 世界初の胃大動脈手術成功
- 1992年 三井記念病院心臓外科部長
- 1994年 ローマ・カトリック大学心臓外科客員教授
- 順天堂大学客員教授・香川大学医学部臨床教授兼任
- 2000年 葉山ハートセンター設立・医院長
- 2002年 須磨ハートクリニック開院
- 受賞歴など
- ・2010年 日本心臓病学会栄誉賞受賞
- ・テレビ「課外授業-ようこそ先輩」出演、「医龍」
- 「チーム・バチスタの栄光」(外科医・須磨久善)の医事監修など
- ・著書「タッチ・ユア・ハート」(講談社)
- 「医者になりたい書」(河出書房)